

市全域のどこでもデマンドバスがきめ細かなサービスを提供！

令和4年4月から デマンドバスの運行が 変わります



デマンドバスとは？
デマンドバスは、決まったダイヤがなく、利用者が事前に乗りたい場所や時間を予約して、乗り合いてそれぞれの目的地まで移動する、『事前予約型』のバスです。

問い合わせ 都市計画課 ☎574 - 6654

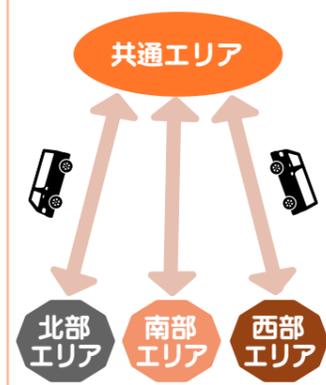
深谷市コミュニティバス『くるリン』は、『定時定路線バス』と『デマンドバス』の2種類を運行しています。市では、定時定路線バスの再編や市内の公共交通の状況を踏まえ、デマンドバスの運行再編について検討を行ってきました。

このたび、公共交通の状況や利用者の意見を反映し、利便性を高めるために、デマンドバスの運行を令和4年4月から再編します。

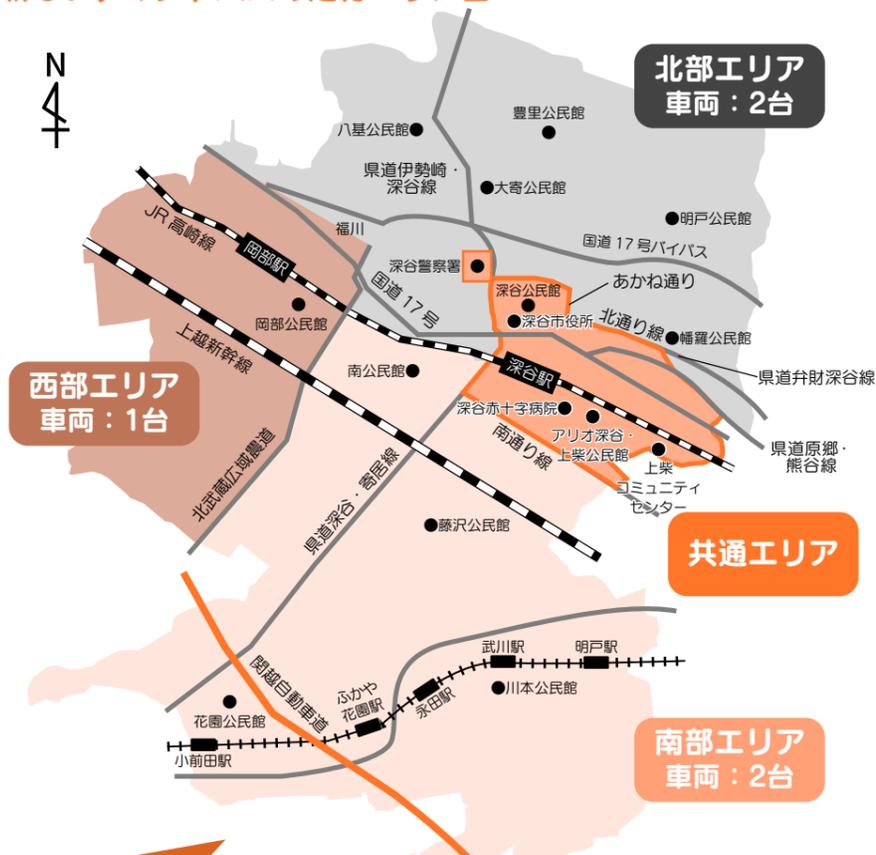
今月の特集では、目的も新たに再編されるデマンドバス運行について、主な変更点をお知らせします。

▶ 運行エリア見直しポイント

- ▶ ニーズを反映して、市域の分割方法を3エリア（北部・南部・西部）に変更
- ▶ 共通エリア（JR深谷駅周辺の商業地区など）は、市域のどこからでも乗り換えなしで移動可能



新しいデマンドバスの運行エリア図



新サービス！

タクシー初乗り運賃の一部を補助 『初タク割引』

手順1 予約不成立時にタクシーを案内
デマンドバスの予約不成立時、予約センターがタクシーを案内します。

手順2 タクシー利用時にスタンプを押印
デマンドバスが予約できず代替としてのタクシー利用の際、利用者登録時に配布したスタンプカードに乗務員が専用スタンプを押印します。

手順3 スタンプカードを地域通貨に交換
スタンプカードを市役所（都市計画課）へ持参し、地域通貨『ネギー』（カードタイプ）と交換します。



新規 デマンドバス予約不成立時は、タクシー初乗り運賃の一部を補助する新サービス『初タク割引』を開始します。

見直し ニーズの高いJR深谷駅へ直接乗り入れれます。

見直し 利用機会を増やすために、利用者数を深谷市民に限定

見直し これにより、広域を移動する際の乗り継ぎなどの複雑さが解消し、利便性の向上を図ります。

見直し 現在、デマンドバスは誰でも利用ができ、利用希望が集中する曜日や時間は、予約ができないこと

【タクシー利用時のイメージ】

タクシー迎車料金	自己負担
初乗り運賃(1.47キロ)	620円(ア)
デマンドバス運賃	200円(イ)
『初タク割引』として市が負担(ア)-(イ) ※地域通貨ネギーで補助	420円
初乗り以降運賃	自己負担

これは、予約が取れなかったデマンドバスの代わりとして、タクシーの利用を案内し、タクシーの初乗り運賃620円からデマンドバス運賃200円を引いた420円分を地域通貨『ネギー』で補助するサービスです。

また、タクシー利用時は、バスとは異なり、自宅などどこからでも利用ができます。利用方法など詳しくは今後発行されるガイドブックをご覧ください。

また、利用者からの要望も多く、JR深谷駅への直接乗り入れが必要と考え、デマンドバスも直接JR深谷駅へ乗り入れできるようにします。

人事行政の運営状況

※詳しい内容は、市ホームページ、または市役所本庁舎市政情報コーナーをご覧ください。

職員の任用、給与など、人事行政の運営状況(概要)をお知らせします。
 問い合わせ 人事課 ☎574 - 6636

職員の任用および職員数に関する状況

職員級別 (令和3年4月1日現在)

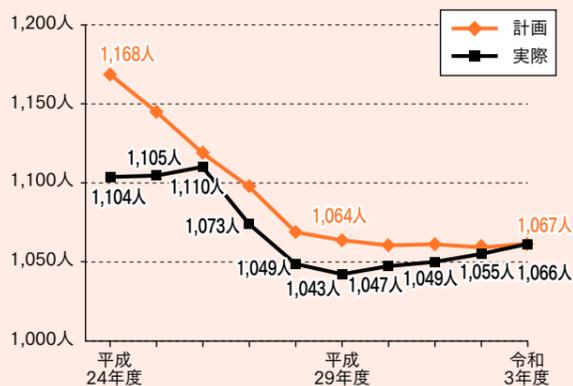
区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級
標準的な職務内容	主事補・技師補	主事・技師	主任	係長・主査	課長補佐	課長・主幹	次長	部長
職員数	63人	161人	289人	308人	129人	52人	28人	18人
構成比	5.9%	15.1%	27.1%	28.9%	12.1%	4.9%	2.6%	1.7%

技能劣務職

区分	1級	2級	合計
標準的な職務内容	業務員・給食調理員		
職員数	3人	15人	1,066人
構成比	0.3%	1.4%	100.0%

※深谷市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。
 ※標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

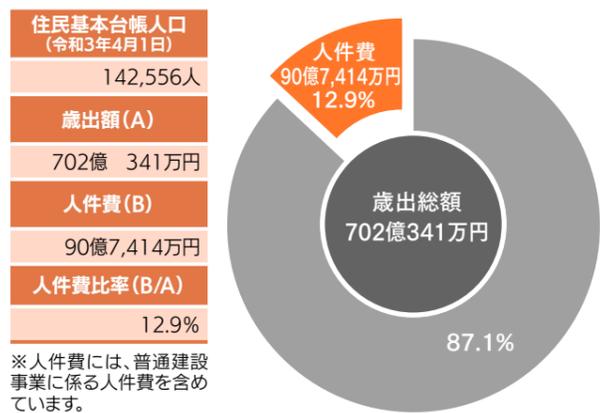
過去10年間の職員数の推移



※職員数は、大里広域市町村圏組合などへの派遣職員、再任用短時間勤務職員および非常勤職員を除いています。

歳出総額に占める人件費の割合

人件費 (令和2年度普通会計決算)



※人件費には、普通建設事業に係る人件費を含めています。

職員給与の状況 (令和2年度普通会計決算)

職員給与費 (令和2年度普通会計決算)

職員数	給与費		合計
	給料	職員手当 (うち期末・勤勉手当)	
1,001人	37億2,786万円	24億4,717万円 (15億7,003万円)	61億7,504万円

※人件費には、普通建設事業に係る人件費を含めています。
 ※職員手当には退職手当を含みません。

職員の平均給料月額と平均年齢 (令和3年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	327,875円	42.7歳

職員の初任給 (令和3年4月1日現在)

区分	大学卒	短大卒	高校卒
一般行政職	188,700円	168,900円	154,900円

職員の学歴・経験年数別平均給料月額 (令和3年4月1日現在)

区分	学歴	経験年数	
		10~15年未満	20~25年未満
一般行政職	大学卒	270,940円	356,446円
	短大卒	261,550円	336,046円
	高校卒	225,800円	316,950円

期末・勤勉手当の支給割合 (令和3年4月1日現在)

区分	6月期	12月期	合計
期末手当	1.275月分	1.275月分	2.55月分
勤勉手当	0.95月分	0.95月分	1.90月分

退職手当 (令和3年4月1日現在)

勤続年数	20年	30年	35年	最高限度額
自己都合	19.6695月分	34.7355月分	39.7575月分	47.709月分
勲奨・定年	24.586875月分	40.80375月分	47.709月分	47.709月分

※退職手当は、埼玉県市町村総合事務組合の市町村職員退職手当条例により支給されます。

特別職の報酬など (令和3年4月1日現在)

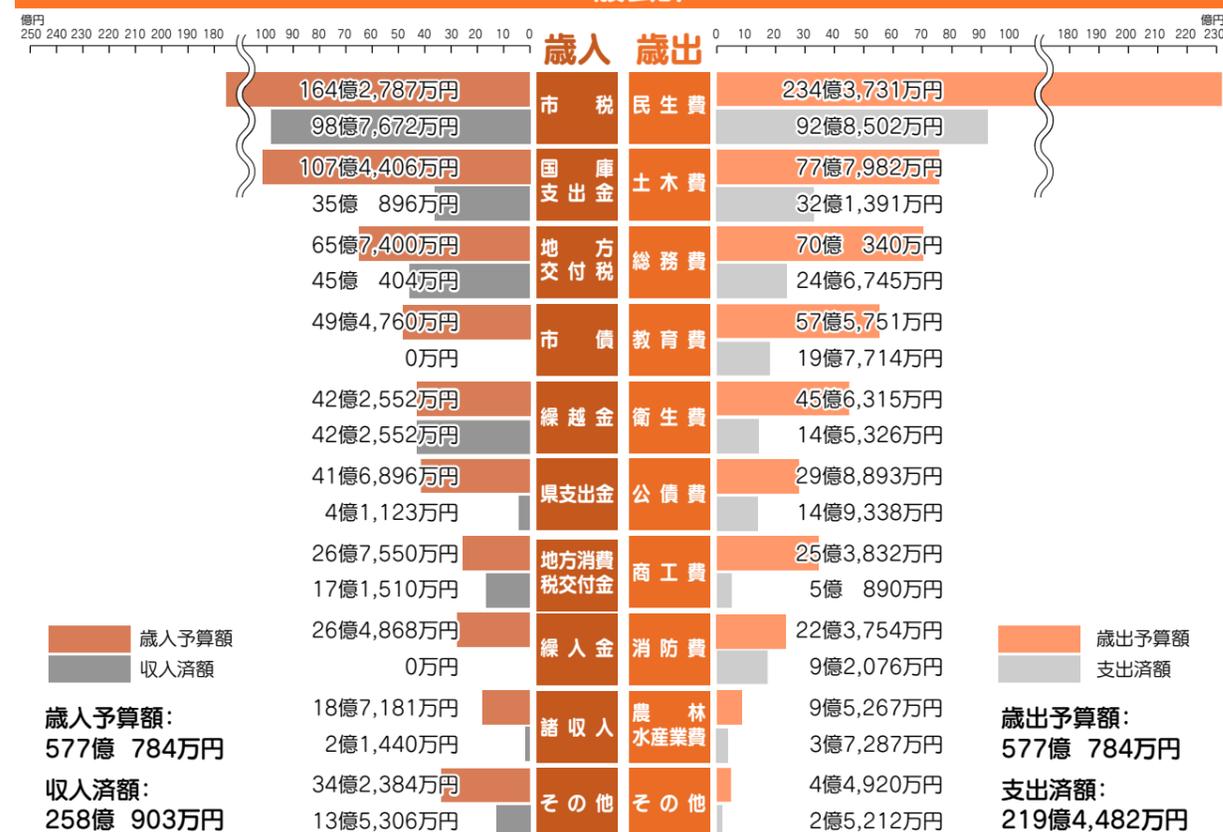
区分	報酬・給料	期末手当
市議会議長	報酬 月額 492,000円	
市議会副議長	報酬 月額 428,000円	6月期2.225月分 12月期2.225月分 合計4.450月分
市議会常任委員長及び議会運営委員長	報酬 月額 418,000円	
市議会議員	報酬 月額 403,000円	
市長	給料 月額 910,000円	6月期2.225月分
副市長	給料 月額 755,000円	12月期2.225月分
教育長	給料 月額 683,000円	合計4.450月分

令和3年度上半期 財政状況

皆さんが納めた税金や国から交付される地方交付税、国庫支出金などが1年でどのくらい入り、また、どんな事業にどのくらい使われたかという『財政状況』を毎年2回に分けてお知らせしています。
 今回は、令和3年9月30日現在の財政状況をお知らせします。

問い合わせ 財政課 ☎574 - 6632

一般会計



※表示金額未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合があります。 ※金額はすべて税込です。

特別会計

区分	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険	149億1,018万円	67億4,511万円	71億567万円
後期高齢者医療	30億 318万円	15億6,666万円	10億9,059万円
国済寺土地区画整理事業	8億7,027万円	7億5,011万円	1億5,448万円
ふかや花園駅前土地区画整理事業	28億4,734万円	8億4,739万円	5億9,436万円

企業会計

区分		予算額	
		収入済額	支出済額
水道事業	収入	31億7,671万円	11億1,136万円
	支出	28億6,344万円	6億1,560万円
資本的収支	収入	21億5,488万円	187万円
	支出	45億 404万円	3億7,723万円
下水道事業	収入	35億1,654万円	13億 558万円
	支出	34億1,102万円	5億1,471万円
資本的収支	収入	21億3,190万円	2億3,923万円
	支出	33億5,664万円	9億 613万円